

ほっと安心 ふっと嬉しい 個別的日常生活支援ガイド

所属 組 氏名 C男 策定責任者 策定年月日 平成19年4月1日

1. <起床>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 一人で起きてくる事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 居室に噛んでも良いように、紙をかごの中に入れておく。 お皿 TV・ビデオ（お家ビデオ） 	<ul style="list-style-type: none"> 「おはよう」と優しく声を掛け、トイレに行くか声を掛ける。 失敗していたらすぐに着替えをし、布団など濡れていないか確認する。6:30には寝ていても一回声を掛け、トイレは大丈夫かを本人に聞いて確かめる。 朝食前まで一回も起きてこないときは、トイレに誘導する。 布団が濡れていたら、換えの布団を使用し、再度寝られるようにしておく。濡れた布団は布団乾燥機にかける。 噛んだ紙くず等片付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 「シャーシャー」言って歩くスピードが早い 怒っている。 寝ているからといってずっと声をかけないと「寂しい」とわざと失敗することがある。

2. <着脱>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 一部介助 声かけてズボンの上げ下げが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜の着替えは職員とするため、パジャマ・下着はカゴに入れ、フロアに準備しておく。 常時、口くわえ使用（濡れていたらその都度交換） 	<ul style="list-style-type: none"> 衣類を前に出すと、自分から着ようとしてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 着替えを拒否する時は、少し時間を置き、もう一度誘う。「もう着替えられますか？」 必ず「～脱ぐよ」「～着るよ」の声を掛けてから着脱する。 少しでも自分から着替えをしてくれた時は「ありがとねー。上手に出来るねー」の声掛けを忘れない。 口くわえの濡れる頻度は、毎日の状態によって違うので濡れていたら交換する。

3. <洗面>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 全面介助 声かけて洗面台の場所には来られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 濡れタオル 	<ul style="list-style-type: none"> 流し場に来てもらい、職員が顔を拭く。 髭剃りはひげが濃いので、丁寧に剃る。 	<ul style="list-style-type: none"> 声を掛け、洗面台に来てくれた時は、待たせない。 本人が嫌がる時は無理には誘わず、少し経ってからもう一度声を掛けてみる。

4. <食事>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> スプーンを使い、自分で食事が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 食事量 中 エプロン、お盆 スプーン用意 小分け用小鉢用意 朝：3個 昼、夕：4個 大きいものは一口大にする。 ふりかけ2袋 朝食のパンはジャムパン1枚。 御飯はおかわりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「御飯だよ」の声を掛け誘導。 自分で食器を持って食べるよう、声を掛ける。 こぼしやすいので、机と身体を開けすぎない。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の人の席に座って食べ始めてしまう時があるので、食事を早めに準備し、自分の席についてもらう。 服薬時には「薬です」と本人に話し、口を開けてくれるのを待つ。嫌がったときには発作の薬で、飲まないと倒れてしまう事を伝える。 口にものが入ったまま、立つことがあるので飲み込んでから移動してもらうよう声がけし、座るように傍にいてから誘導する。 嗜好・・・御飯、味噌汁、漬物、刺身、果物、ヨーグルトが好き。煮物、あんかけは嫌い。

5. <歯磨き>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容

<ul style="list-style-type: none"> ・全面介助にて磨く ・口をすすぐ水は飲んでしまう。 ・虫歯になりやすい(歯が弱い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人用のコップ (白色・ウルトラマン) 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨きは歯ブラシを口の前に持っていき、「歯磨きするよ」と声を掛けると口を開けてくれるので、丁寧に磨く。 ・寝る前に間食をするため、可能な限り歯磨きして入眠してもらう。またはお茶を飲んでもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声がけして、洗面台に来てくれた時は待たせない。 ・本人が嫌がる時は、無理には行わず少し立ってから再度声を掛けてみる。
---	--	--	--

6.<排泄>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主排泄 ・ 自然排便 ・ 和式トイレ使用 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 便器の後に座ってしまうので、トイレに来たときは少し手を添えて前に座りやすいように支援する。 ・ 排泄時の始末を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抵抗の意味で場所を選ばず排便・排尿することがあるので、常に林さんの事を見ているんだよ、気に掛けているんだよと言うことを伝えるよう、日常の中で声を掛けたり、握手してコミュニケーションを図る。

7.<入浴>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全面介助 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 洗髪・洗体は介助にて行う。 ・ 衣類を前に出すと、自分から着ようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湯船から出ようとしたら、「でる？」と声がけをする。 ・ 一旦出ようとしてまた入ることが多いので、本人が納得いくまで入ってもらい、時間を見ながら声を掛ける。

8.<就寝・夜間>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬期は電気毛布を使用する。 ・ お皿を用意する ・ お皿を回してカラカラするスペース(板)を空けておく。 ・ 居室は室内灯をつけておく。 ・ 睡眠時間の記録 ・ 防水シート使用。 ・ 口くわえタオル ・ 雑誌の紙 ・ お家ビデオ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均睡眠時間は23:00~6:30 ・ 「一緒に寝ようか」と添い寝する。眠れない時には皿をカラカラ回していたり、紙を噛んだり、口くわえを噛んだりして起きていることがある。 ・ とけあう体験をしながら話をするとリラックスして入眠できるため、添い寝の際にとけあう体験をする。 ・ 夜食の要求があったときは出す(御飯1膳+味噌汁、母の漬物、ヨーグルトなど) ・ 紙を噛むため、居室に噛んだゴミが出る。乾いてしまうと掃除しにくいいため、濡れているうちに掃除してしまう。 ・ ひざまくらが好き。 ・ お家ビデオは常につけておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜食は終礼後に出し、相手が出来るなら話をしながら一緒にいる。 ・ 場所を離れる時にはきちんとどこで、何をしているかを伝えてから離れる。 ・ 途中、起きて要求があるときには何をしたいのか本人とお話して、要求を聞く。 ・ 心配ごとがあったり、保護者の出入りがあった時などに睡眠時間が変化する時がある。眠れない時には原因があるので、添い寝をしながら帰省の話や行事の話、日常の話題を話す(ケース記録からヒントを得る) ・ 不安や心配なことがある時には眠れないことが多い。 ・ 不眠が続くと、食欲が落ちたり無気力となる。 ・ 御飯をものすごく欲しがる時は、御飯で自分の想いを埋めようとしている時が多いため、何の事が原因を探り、お話していく。 ・ 本人に何をしたいか聞き、要求を聞く。 ・ 手を引いてフロアに行く。一緒にいて欲しい要求なので、少しお付き合いして歩いてみる。

9.<爪切り>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全介助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 椅子に座ってもらう ・ 爪きり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「爪切るよ」の声をかけでやらせてくれる。 ・ 手を取り、「切るね～」など指ごとに声を掛けて行う。 ・ 急に立ち上がってしまう時があるためケガに注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帰省や外出、担任などの話をしながら、時間をかけないように行う ・ 爪の中に汚れが詰まっている事もあるので、拭き取るなりする。 ・ 切らせてくれたときにはしっかり誉める。

10.<耳そうじ>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全介助	・耳掻き・綿棒	・声がけで横になってくれる。 ・長い時間や少しでも痛みがあると立ってしまうので気をつける。	・できたら、「ありがとう、きれいになったよ」など声を掛けることを忘れない。 ・心配ごとがあるときは無理強いしない。 ・耳垢が多いため、風呂上りには必ず行う。

11.<ひげ剃り>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全介助	・本人の髭剃り	・椅子に座ってもらい、剃らせてもらう ・ひげが濃いため、丁寧に剃る。 ・鼻筋が苦手なので時間をかけない。	・長くなると剃りにくいいため、毎日きちんと剃る。 ・剃り終わったら「ありがとう、かっこよくなったよ」と誉める事を忘れない。

12.<移動>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・自分で歩くことができる。	屋内 ・靴下はキライなため、外出時以外は履かない	・靴下については本人に任せ、嫌な時には無理に吐かせないようにする。 ・本人が手を引っ張って要求しようする時には本人にどうしたいか聞き、その要求に応じられる時は応じる。	・手をつないで歩く事は好きなので、本人が許してくれる時は、手をつないで歩く。
	屋外 ・屋内と同様 ・外出用の靴 ・お皿・皿回し用の板	・自分の行きたいところがあるときは、自分で歩いて行こうとする。本人に任せついていくようにする。 ・基本的にどうするのが本人に任せるが、常にどこにいるかは把握しておく事が必要。	・平らな所や、音の響く所での皿回しが好きで、平らな所がないとそこを求めて歩く。 ・皿回し用の板は、外出の際もって行く。

13.<健康>

一般的な健康状態（体力、疲れ易さ、風邪のひき易さ等）	てんかんの状況と対応 （発作の有無・服薬の内容・原因と思われること・発作の状況や対応）
・風邪は引きにくい（ここ2年くらいで風邪が引けるようになってきた） ・2～3日は寝なくても大丈夫。	・現在抗てんかん剤服用中（現在は発作が見られることはない）
風邪・発熱時の状況と対応 （症状のおよその傾向と対応・静養の仕方・食事への配慮・検温の仕方等）	内科的疾患（腹痛・下痢・便秘等の状況と対応）
・熱発を伴う事が多い。 ・静養が出来にくい方なので、本人にしっかり言い含めて、居室に居てもらおうようにする ・水分は甘いジュースやポカリスエットで対応。本人の好きな物を食べてもらうようにする。 （今まで食事がとれなくて困った事は少ない） ・検温は脇の下に挟んでもらい、職員が手を添える。必ず座位もしくは寝てもらって動かない姿勢をとってもらおう。 ・発熱時はボルタレン50mgを使用。	・心配ごとがあると下痢になることがある。（特にお家関係） ・便秘については症例なし。
皮膚科的疾患（水虫・アトピー性皮膚炎・脂漏性湿疹等の状況と対応）	その他の疾患（耳鼻咽喉科・眼科等の状況と対応について）
・顔が脂性のため、洗顔をかかさない。	・シーツに顔をこすり付けて眠る時があり、その時に結膜炎を引き起こした時がある。 ・結膜炎はタリビット点眼薬使用

視力・聴力	内服薬の服用方法
・問題ないと思われる。	・本人に「これを飲むと～が治るよ」など説明し、「帰省までにしっかり治そうね」など励ましの声掛けも行う。 ・錠剤、粉薬、水薬なんでも服用できる。
外用薬等の使用方法	本人の異常（発熱・頭痛・腹痛・歯痛）の訴え
・問題なく使用できる。	・睡眠時間、食事拒否の状況からもあわせて観察していく。 ・歯痛に関しては歯磨きの時に嫌がらないか、よく観察する。

14. 通院の状況

通院の状況	支援の方法	心遣いの内容
・主に歯科医に通院する。内科的疾患はなし。まれに外傷にて通院経験あり。	・痛みを伴うもの、また顔に触られる治療には強い恐怖心があるので、事前に説明。身体や顔を保持する時にはしっかりと保持する（かなりの力で逃げようとする）。 ・多人数で押さえるのは逆効果。	・無理に抑えるのではなく、できるよ、と話しながら支援する。治療内容、そして治ったら～できるよ、と前向きな内容を話す。 ・通院後は両親に電話し、誉めてもらう。

15. 身の回りの品等の整理整頓

整理整頓の状況	支援の方法	心遣いの内容
・全面的に支援が必要	・本人のおもちゃは棚に整理。衣類はタンスに整理する。 ・パジャマ・外出着については押入れ	・おもちゃについては本人が取り出しやすいよう、配慮する。

16. 金銭管理と使用

管理と使用の状況	支援の方法	心遣いの内容
・本人の希望に添えるように担任のほうで管理・使用している。	・買える物を一覧にし、その中で購入していく。 ・一覧については、今後本人と相談しながら検討していく。	・金銭感覚がよくわからないので、「高いからダメ」とむやみに言うことは、「買ってはいけない」「選んではいけない」になりやすいので留意する。

17. 電話

掛けている状況	支援の方法	心遣いの内容
・ 毎週木曜日のPM1時頃。 ・ 面会などで頼みたい事、話したい事がある時随時	・ 本人の最近の様子、頑張っていることを伝える。両親の体調などにも触れる。喜信さんの立場になって話す。	・ 失敗した事、うまくいかなかったことは本人の前では避ける。うまく行っていることは小さいことでも話して、誉めてもらう。

確 認		
園 長	主 任	保 護 者
月 日	月 日	月 日